

ナウマン通信



2021年
7月20日発行
第14号

大阪市立我孫子南中学校

目標をもって鍛えの夏に！



今日で1学期が終了しました。明日から夏休みに入ります。昨年は17日間しかありませんでしたが今年は十分に時間があります。どうか有意義な夏休みを過ごしてください。何といっても今年の夏休みにはオリンピック・パラリンピックがあります。4年間、いや今年は5年間をかけて努力してきた選手のようにしっかりと自分を鍛える夏にして欲しいと願っています。以下、今日の終業式でお話しした内容を改めて紹介します。

1学期終業式

リアル二刀流として全世界を魅了している大谷翔平選手のことはみんなもよく知っていると思います。先日行われたメジャーのオールスターでも初の二刀流として活躍をしました。成績はもちろんのこと人間性も高く評価されています。そんな大谷選手の原点となったのは高校1年生の時に作った「**目標達成シート**」です。9×9の81マスを作り、その中に彼の当時の目標が書かれています。その目標は「ドラ1、8球団」、8球団から指名されドラフト1位でプロ野球選手になるということです。そしてそのまわりにはその目標を達成するために必要な8つの項目が書かれています。体つくり、メンタル、人間性などです。そしてさらにその8つの項目に必要な具体的にやるべきこと、心がけるテーマを詳細に書いてあったのです。彼はそのことを忠実に行動に移しながら目標以上の結果を今まさに残しているのです。

校長先生にも我孫子南中学校をこんな学校にしたいという目標・夢があるとこれまで何度もみんなに話してきました。覚えてくれていますか？そう「**止まり木のような学校**」です。今日のような節目の時にそんな学校になっているかと振り返っています。そんな中でこの1学期にやっぱり、あびなんのみんなはあったかいなあと思うことがありました。それは今年から全校集会の時に校長先生のお話のあとに生徒会のメンバーが順番にみんなに伝えたいことを話してくれています。こんなことがあったのをみんなは覚えていますか？本人の許可を得ているのでそのエピソードを話したいと思います。生徒会の河野さんは前回の全校集会で「夏休みを迎える1週間を緊張感をもって過ごしましょう」と話してくれました。でも1回目の時にはメモを見ずに皆の前で話すことに緊張し、頭が真っ白になって最後まで話すことができませんでした。集会が終わった後、「前に立って話すことだけでもすごいことだから、別にメモを見ながらしゃべってもいいんだよ」「気にせず、次がんばろう」と声を掛けました。しかし彼女は今回見事にメモも見ず、話すことができました。そのチャレンジしようという気持ちに感動しました。でも実は校長先生が一番感動したのは、最初に彼女が話せなかったとき、数分間の沈黙の中、みんながずっと次の言葉を待ってくれていたことです。ざわつくこともなく、笑うこともなく、ばかにすることもなく、最後まで待ってくれていた君たちの姿を見て「あ～やっぱり、あびなんっていいな。止まり木に近づいてるなあ～」と感じました。君たちのその良さをさらに磨くことができる夏休みになることを願っています。

保護者の皆さん

まだまだ、先の見えない状況が続いているですが、どのような状況になっても子どもたちのために「今できること」を教職員一同考えてまいります。夏休み中はご家庭に子どもたちをお返ししますが、何かございましたら、学校までご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

【追伸】学校ホームページで日々の様子を公開しています。ご覧いただければ幸いです。

子どもたちの日常の様子や過去の「ナウマン通信」もご覧いただけます。